

令和2年版日本の防衛 正誤表

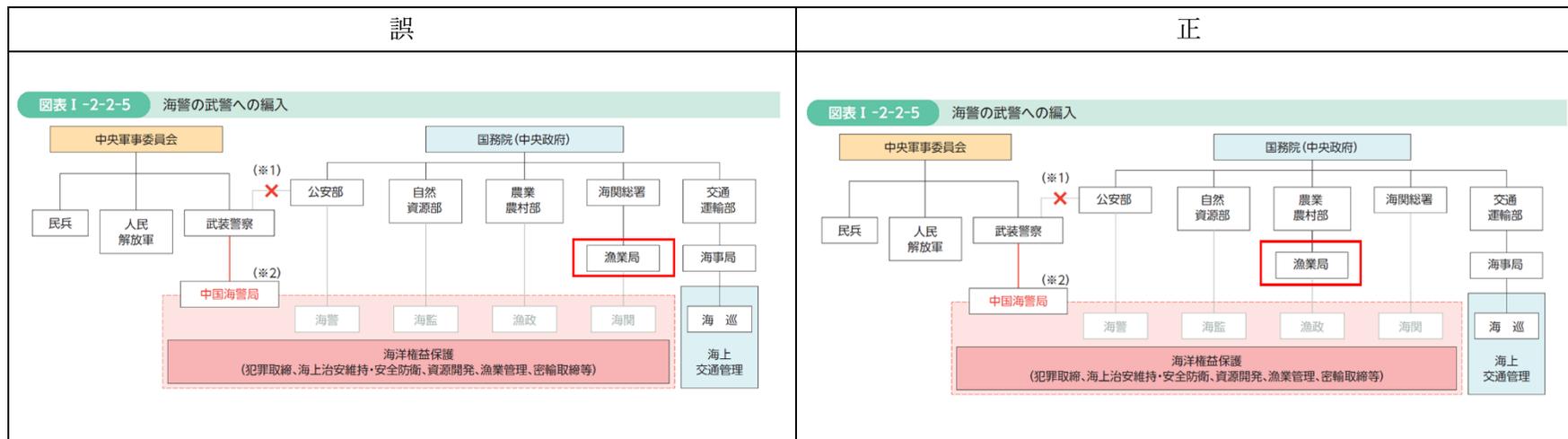
頁	該当箇所	誤	正
33	ダイジェスト「能力構築支援への積極的かつ戦略的な取組」中4行目	19（令和元）年に実施した派遣は	19（ <u>平成31</u> ・令和元）年に実施した派遣は
43	図表 I -1-1 「わが国周辺の安全保障環境等」主要国・地域の兵力一覧（概数）陸上兵力（万人）10 ロシア	別紙第1参照	
46	「第1部第2章第1節1安全保障・国防政策」本文左側23行目	同年	同（ <u>令和元</u> ）年
49	「第1部第2章第1節1安全保障・国防政策」本文右側6行目及び28行目	19（令和元）年には	19（ <u>平成31</u> ・令和元）年には
58	「第1部第2章第2節2軍事」脚注1文中1行目	13（ <u>同</u> 25）年11月23日、	13（ <u>平成</u> 25）年11月23日、
66	図表 I -2-2-5 「海警の武警への編入」	別紙第2参照	
86	「第1部第2章第2節4台湾の軍事力など」本文右側32行目	<u>97（平成9）</u> 年以來27年ぶり	<u>92（平成4）</u> 年以來27年ぶり
128	「第1部第2章第4節6対外関係」本文左側6行目	また同月、	また同 <u>年12</u> 月、
157	「第1部第2章第9節4シリア情勢」本文左側10行目	同年10月に初会合が開催 <u>されが</u>	同（ <u>令和元</u> ）年10月に初会合が開催 <u>されたが</u>
170 172 173	「第1部第3章第2節2宇宙空間に関する各国の取組」p170本文右側6行目、p172本文右側35行目、p173本文左側17行目	同年	同（ <u>令和元</u> ）年

179	「第Ⅰ部第3章第3節3 サイバー空間における脅威に対する取組」本文左側5行目	同年	同(令和元)年
188	「第Ⅰ部第3章第6節2 海洋安全保障をめぐる各国の取組」本文左側8行目及び20行目、本文右側12行目及び16行目	19(令和元)年は	19(平成31・令和元)年は
207	動画：海上自衛隊公式広報ビデオ	STRENGYH & READINESS	STRENGTH & READINESS
214	図表Ⅱ-3-1-2「国家安全保障戦略の概要」わが国が取るべき国家安全保障上の戦略的アプローチ3	国際社会の平和と安全のためのパートナーとの外交・安全保障協力の強化	国際社会の平和と安定のためのパートナーとの外交・安全保障協力の強化
247	VOICE 警戒監視にあたる固定翼哨戒機搭乗員の声 左側1行目	海上自衛隊第3航空隊(神奈川県厚木市)	海上自衛隊第3航空隊(神奈川県大和市)
319	図表Ⅲ-2-4-1「在日米軍関係費(令和2年度予算)」在日米軍の駐留に関連する経費	在日米軍駐留経費負担(1,933億円①)	在日米軍駐留経費負担(1,993億円①)
353	「第Ⅲ部第3章第1節2 各国との防衛協力・交流の推進」本文左側28行目	19(令和元)年中だけでも、	19(平成31・令和元)年中だけでも、
368	「第Ⅲ部第3章第1節2 各国との防衛協力・交流の推進」本文右側38行目	同年	同(令和元)年
374	「第Ⅲ部第3章第1節3 多国間における安全保障協力の推進」脚注17 文中1行目	16(平成29)年	17(平成29)年
380	「第Ⅲ部第3章第1節4 能力構築支援への積極的かつ戦略的な取組」本文右側20行目	19(令和元)年に実施した派遣は	19(平成31・令和元)年に実施した派遣は
421	図表Ⅳ-1-2-1 表題	女性自衛官の在職推移	女性自衛官の在職者推移
447	「第Ⅳ部第2章第5節6 防衛装備品の適切な海外移転に向けた官民連携」本文右側2行目	同年	同(令和元)年

453	「第IV部第4章第2節1 シームレスな医療・後送態勢の強化」脚注1 文中2 行目	救急救命行為に関する訓令（平成28年防衛省訓令第60号）	緊急救命行為に関する訓令（平成28年防衛省訓令第60号）
494	資料5 主要航空機の保有数・性能諸元	別紙第3参照	
512	資料19 日米協議（閣僚級）の実績(17(平成29)年以降) 2017.10.23 日米防衛相会談／フィリピン 12行目	・東シナ海の <u>醸成</u> を引き続き注視し、	・東シナ海の <u>情勢</u> を引き続き注視し、
518	資料21 主な日米共同訓練の実績(令和元年度) 海上自衛隊 衛生特別訓練	別紙第4参照	
519	資料21 主な日米共同訓練の実績(令和元年度) 航空自衛隊 飛行場被害復旧等訓練 19.8.20～8.23	西部航空警戒管制団 <u>西部航空警戒管制団</u>	西部航空警戒管制団 <u>西部航空施設隊</u>
534	資料35 最近のASEAN諸国との防衛協力・交流の主要な実績（過去3年間）【ベトナム】部隊間の交流など	18.9 <u>訓練潜水艦</u> のベトナム訪問（カムラン）（海）	18.9 潜水艦のベトナム訪問（カムラン）（海）
534	資料35 最近のASEAN諸国との防衛協力・交流の主要な実績（過去3年間）【シンガポール】首脳、防衛首脳などのハイレベル交流	18.10 日シンガポール防衛相会談（ <u>フィリピン</u> （第5回ADMMプラス））	18.10 日シンガポール防衛相会談（ <u>シンガポール</u> （第5回ADMMプラス））
547	資料46 その他の多国間安全保障対話など 民間主催 ミュンヘン安全保障会議 3行目	わが国の防衛大臣が初めて参加し、16年の第52回、17年の第53回、及び18年の第54回及び19年の第55回に防衛副大臣が参加した。	わが国の防衛大臣が初めて参加、16年の第52回、17年の第53回、18年の第54回及び19年の第55回に防衛副大臣が参加、 <u>20年2月の第56回には防衛大臣が参加した。</u>
548	資料47 ビエンチャン・ビジョン2.0 内容 27行目、28行目及び30行目	国際連携を促進 <u>中心性</u> 相互運用性を促進 <u>一体性</u> 共有を促進 <u>強靱性</u>	国際連携を促進 相互運用性を促進 共有を促進

559	資料 52 自衛官の定員及び現員並びに自衛官の定数と現員数の推移 自衛官の定数と現員数の推移 元年度 定数及び現員数	<u>247,134</u> <u>227,439</u>	<u>247,154</u> <u>227,442</u>
569	防衛年表 防衛 31 行目	11.17 日印防衛相会談(バンコク)	11.17 日印防衛相会談(バンコク) <u>11.17 日米韓防衛相会談(バンコク)</u>
575	索引【と】同盟調整メカニズム	302, 303, 304, 305, <u>306</u> , 310, 313	302, 303, 304, 305, 310, 313
577	索引【F】F-35	49, 51, 52, 54, 55, 110, 128, 129, 140, 165, 168, 221, 222, 223, 225, 274, 316, <u>337</u> , 431, 437, 441, 442, 443	49, 51, 52, 54, 55, 110, 128, 129, 140, 165, 168, 221, 222, 223, 225, 274, 316, <u>336</u> , 431, 437, 441, 442, 443
582	巻末資料 平和を仕事にする 陸上自衛隊 本文 3 行目	両国の防衛協力関係を <u>強化</u> を図った。	両国の防衛協力関係を <u>強化</u> を図った。
588	巻末資料 平和を仕事にする 理想の未来を実現する多種多様なコース COURSE09 自衛隊貸費学生 一般大学等【採用年次】	大学在 <u>住</u> 者 大学院在 <u>住</u> 者	大学在 <u>学</u> 者 大学院在 <u>学</u> 者
593	巻末資料 平和を仕事にする 主な広報施設及び各種イベントのご案内 陸上自衛隊 広報センター りっくんランド 見学概要 2 行目	シ <u>ュ</u> ミレーター	シ <u>ミュ</u> レーター
593	巻末資料 平和を仕事にする 主な広報施設及び各種イベントのご案内 航空自衛隊 浜松広報館	エ <u>ア</u> パーク	エ <u>ア</u> パーク
593	巻末資料 平和を仕事にする 主な広報施設及び各種イベントのご案内 航空自衛隊 浜松広報館 見学概要 2 行目	シ <u>ュ</u> ミレーション	シ <u>ミュ</u> レーション

誤			正																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">主要国・地域の兵力一覧(概数)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">陸上兵力(万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>インド</td><td>124</td></tr> <tr><td>2</td><td>北朝鮮</td><td>110</td></tr> <tr><td>3</td><td>中国</td><td>98</td></tr> <tr><td>4</td><td>米国</td><td>67</td></tr> <tr><td>5</td><td>パキスタン</td><td>56</td></tr> <tr><td>6</td><td>イラン</td><td>50</td></tr> <tr><td>7</td><td>韓国</td><td>46</td></tr> <tr><td>8</td><td>ベトナム</td><td>41</td></tr> <tr><td>9</td><td>ミャンマー</td><td>38</td></tr> <tr><td>10</td><td>ロシア</td><td>33</td></tr> <tr><td>—</td><td>日本</td><td>14</td></tr> </tbody> </table>			主要国・地域の兵力一覧(概数)			陸上兵力(万人)			1	インド	124	2	北朝鮮	110	3	中国	98	4	米国	67	5	パキスタン	56	6	イラン	50	7	韓国	46	8	ベトナム	41	9	ミャンマー	38	10	ロシア	33	—	日本	14	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">主要国・地域の兵力一覧(概数)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">陸上兵力(万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>インド</td><td>124</td></tr> <tr><td>2</td><td>北朝鮮</td><td>110</td></tr> <tr><td>3</td><td>中国</td><td>98</td></tr> <tr><td>4</td><td>米国</td><td>67</td></tr> <tr><td>5</td><td>パキスタン</td><td>56</td></tr> <tr><td>6</td><td>イラン</td><td>50</td></tr> <tr><td>7</td><td>韓国</td><td>46</td></tr> <tr><td>8</td><td>ベトナム</td><td>41</td></tr> <tr><td>9</td><td>ミャンマー</td><td>38</td></tr> <tr><td>10</td><td>ロシア</td><td>33</td></tr> <tr><td>—</td><td>日本</td><td>14</td></tr> </tbody> </table>			主要国・地域の兵力一覧(概数)			陸上兵力(万人)			1	インド	124	2	北朝鮮	110	3	中国	98	4	米国	67	5	パキスタン	56	6	イラン	50	7	韓国	46	8	ベトナム	41	9	ミャンマー	38	10	ロシア	33	—	日本	14
主要国・地域の兵力一覧(概数)																																																																																			
陸上兵力(万人)																																																																																			
1	インド	124																																																																																	
2	北朝鮮	110																																																																																	
3	中国	98																																																																																	
4	米国	67																																																																																	
5	パキスタン	56																																																																																	
6	イラン	50																																																																																	
7	韓国	46																																																																																	
8	ベトナム	41																																																																																	
9	ミャンマー	38																																																																																	
10	ロシア	33																																																																																	
—	日本	14																																																																																	
主要国・地域の兵力一覧(概数)																																																																																			
陸上兵力(万人)																																																																																			
1	インド	124																																																																																	
2	北朝鮮	110																																																																																	
3	中国	98																																																																																	
4	米国	67																																																																																	
5	パキスタン	56																																																																																	
6	イラン	50																																																																																	
7	韓国	46																																																																																	
8	ベトナム	41																																																																																	
9	ミャンマー	38																																																																																	
10	ロシア	33																																																																																	
—	日本	14																																																																																	



誤										正											
資料5 主要航空機の保有数・性能簡元										資料5 主要航空機の保有数・性能簡元											
(2020.3.31現在)										(2020.3.31現在)											
所属	形式	機種	用途	保有数 (機)	最大速度 (ノット)	乗員 (人)	全長 (m)	全幅 (m)	エンジン	所属	形式	機種	用途	保有数 (機)	最大速度 (ノット)	乗員 (人)	全長 (m)	全幅 (m)	エンジン		
陸上 自衛隊	固定翼	LR-2	連絡偵察	7	300	2(8)	14	18	ターボプロップ、双発	陸上 自衛隊	固定翼	LR-2	連絡偵察	7	300	2(8)	14	18	ターボプロップ、双発		
		回転翼	AH-1S	対戦車	52	120	2	14	3			ターボシャフト	回転翼	AH-1S	対戦車	52	120	2	14	3	ターボシャフト
	OH-6D		観測	14	140	1(3)	7	2	ターボシャフト	OH-6D	観測	14		140	1(3)	7	2	ターボシャフト			
	OH-1		観測	37	140	2	12	3	ターボシャフト、双発	OH-1	観測	37		140	2	12	3	ターボシャフト、双発			
	UH-1J		多用途	124	120	2(11)	13	3	ターボシャフト	UH-1J	多用途	124		120	2(11)	13	3	ターボシャフト			
	CH-47J/JA		輸送	53	150/140	3(55)	16	4/5	ターボシャフト、双発	CH-47J/JA	輸送	53		150/140	3(55)	16	4/5	ターボシャフト、双発			
	UH-60JA		多用途	40	150	2(12)	16	3	ターボシャフト、双発	UH-60JA	多用途	40		150	2(12)	16	3	ターボシャフト、双発			
	AH-64D		戦闘	12	150	2	18	6	ターボシャフト、双発	AH-64D	戦闘	12		150	2	18	6	ターボシャフト、双発			
	V-22		輸送	3	280	3(24)	18	26	ターボシャフト、双発	オイフル・ローラー V-22	輸送	3		280	3(24)	17	26	ターボシャフト、双発			
	海上 自衛隊	固定翼	P-1	哨戒	24	450	11	38	35	ターボファン、4発	海上 自衛隊	固定翼	P-1	哨戒	24	450	11	38	35	ターボファン、4発	
P-3C			哨戒	50	400	11	36	30	ターボプロップ、4発	P-3C			哨戒	50	400	11	36	30	ターボプロップ、4発		
回転翼		SH-60J	哨戒	18	150	4	20	16	ターボシャフト、双発	回転翼	SH-60J	哨戒	18	150	4	20	16	ターボシャフト、双発			
		SH-60K	哨戒	63	140	4	20	16	ターボシャフト、双発		SH-60K	哨戒	63	140	4	20	16	ターボシャフト、双発			
		MCH-101	掃海・輸送	10	150	4	23	19	ターボシャフト、3発			MCH-101	掃海・輸送	10	150	4	23	19	ターボシャフト、3発		
航空 自衛隊	固定翼	F-15J/DJ	戦闘	201	2.5マッハ	1/2	19	13	ターボファン、双発	航空 自衛隊	固定翼	F-15J/DJ	戦闘	201	2.5マッハ	1/2	19	13	ターボファン、双発		
		F-4EJ/EJ改	戦闘	26	2.2マッハ	2	19	12	ターボジェット、双発			F-4EJ/EJ改	戦闘	26	2.2マッハ	2	19	12	ターボジェット、双発		
		F-2A/B	戦闘	91	2マッハ	1/2	16	11	ターボファン、単発			F-2A/B	戦闘	91	2マッハ	1/2	16	11	ターボファン、単発		
		F-35A	戦闘	17	1.6マッハ	1	16	11	ターボファン、単発			F-35A	戦闘	17	1.6マッハ	1	16	11	ターボファン、単発		
		RF-4E/EJ	偵察	6	2.2マッハ	2	19	12	ターボジェット、双発			RF-4E/EJ	偵察	6	2.2マッハ	2	19	12	ターボジェット、双発		
		C-1	輸送	11	0.76マッハ	5(60)	29	31	ターボファン、双発			C-1	輸送	11	0.76マッハ	5(60)	29	31	ターボファン、双発		
		C-2	輸送	11	0.82マッハ	2~5(110)	44	44	ターボファン、双発			C-2	輸送	11	0.82マッハ	2~5(110)	44	44	ターボファン、双発		
		C-130H	輸送	14	320	6(92)	30	40	ターボプロップ、4発			C-130H	輸送	14	320	6(92)	30	40	ターボプロップ、4発		
		KC-767	空中給油・輸送	4	0.84マッハ	4~8(200)	49	48	ターボファン、双発			KC-767	空中給油・輸送	4	0.84マッハ	4~8(200)	49	48	ターボファン、双発		
		KC-130H	空中給油・輸送	2	320	6(92)	30	40	ターボプロップ、4発			KC-130H	空中給油・輸送	2	320	6(92)	30	40	ターボプロップ、4発		
		E-2C	早期警戒	13	320	5	18	25	ターボプロップ、双発			E-2C	早期警戒	13	320	5	18	25	ターボプロップ、双発		
		E-2D	早期警戒	1	350	5	18	25	ターボプロップ、双発			E-2D	早期警戒	1	350	5	18	25	ターボプロップ、双発		
		E-767	早期警戒管制	4	450	20	49	48	ターボファン、双発			E-767	早期警戒管制	4	450	20	49	48	ターボファン、双発		
		回転翼	CH-47J	輸送	15	160	5(48)	16	5			ターボシャフト、双発	回転翼	CH-47J	輸送	15	160	5(48)	16	5	ターボシャフト、双発
			UH-60J	教練	40	144	5	16	5			ターボシャフト、双発		UH-60J	教練	40	144	5	16	5	ターボシャフト、双発

(注)1 乗員の項で()内の数値は、輸送人員を示す。

2 保有数は、2020.3.31現在の固有財産台帳数値である。

(注)1 乗員の項で()内の数値は、輸送人員を示す。

2 保有数は、2020.3.31現在の固有財産台帳数値である。

誤

資料21 主な日米共同訓練の実績（令和元年度）

海上自衛隊

訓練名	期間 (年月日)	場 所	参加部隊	人員等 (日本)	人員等 (米国)
米国派遣訓練（潜水艦）	19.3.30 ～6.29	ハワイ諸島方面	潜水艦「まきしお」	艦艇 1隻 人員 約80名	-
日米共同訓練	19.5.29	グアム島周辺海空域	護衛艦「ありあけ」、「あさひ」	艦艇 2隻	駆逐艦「カーティス・ウィルバー」
豪州における 米軍との実動訓練 (タリスマン・ セイバー19)	19.6.3 ～8.21	豪州クイーンズランド州 ショールウォーターベイ 演習場及び同周辺海域	【自衛隊】 (陸自) 水陸機動団、第1ヘリコプ ター団 (海自) 護衛艦「いせ」、輸送艦 「くにさき」 【米軍】 米海兵隊及び米海軍	艦艇 2隻 (陸自) 人員 約330名 (海自) 人員 約500名	-
日米共同訓練	19.6.10 ～6.12	南シナ海	護衛艦「いずも」、「むらさめ」、 「あけぼの」	艦艇 3隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇 数隻
掃海特別訓練 (日米共同訓練)	19.6.15 ～6.24	硫黄島周辺海域	掃海母艦「うらが」、掃海艦「あわ じ」、「ひらど」、掃海艇「はつし ま」、「つのしま」、「なおし ま」	艦艇 8隻 人員 約500名	水中処分員 6名
日米共同訓練	19.6.19 ～6.20	南シナ海	護衛艦「いずも」、「むらさめ」、 「あけぼの」	艦艇 3隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇 数隻
日米共同訓練	19.8.13 ～8.24	パシフィック海峽周辺から関東 南方に至る海空域	護衛艦「みょうこう」	艦艇 1隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇 数隻
米国派遣訓練 (航空機)	19.8.28 ～9.16	ハワイ諸島周辺海空域	第2航空隊	P-3C×1機 人員 約40名	-
海上自衛隊演習 (図上演習 (日米共同演習))	19.9.4 ～9.9	海上自衛隊幹部学校（自 衛隊）及びその他参加部隊 所在地	海上自衛隊の各司令部、各地方総監 部、システム通信隊群、海上自衛隊 補給本部等	人員 約3200名	-
第1回米国派遣訓練 (潜水艦)	19.9.12 ～12.18	日本からハワイ諸島に至 る海域	潜水艦「ずいりゅう」	艦艇 1隻 人員 約80名	-
衛生特別訓練	19.9.20	横須賀地方総監部ヘリ ポート、逸見岸壁、横須 賀米海軍病院	【自衛隊】 横須賀地方総監部、自衛隊横須賀病 院、横須賀基地業務隊、横須賀衛生 隊 【米軍】 横須賀米海軍病院	人員 約125名	人員 約250名
日米共同訓練	19.10.24 ～11.2	沖縄南方から関東南方に 至る海空域	護衛艦「ふゆづき」	艦艇 1隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇数隻
海上自衛隊演習 (実動演習 (日米共同演習))	19.11.4 ～11.21	日本周辺海空域	自衛艦隊	艦艇 約20隻	艦艇 約5隻
掃海特別訓練	20.2.1 ～2.10	伊勢湾	掃海母艦、掃海艦艇、掃海管制艇、 輸送艦	艦艇 20隻 MCH-101×2機	水中処分員 約10名
第2回米国派遣訓練 (潜水艦)	20.2.12 ～5.10	日本からハワイ諸島に至 る海域	潜水艦「けんりゅう」	艦艇 1隻 人員 約80名	-
対潜特別訓練	20.2.17 ～2.21	西国沖	潜水艦、護衛艦、航空機	艦艇 6隻	潜水艦
日米共同指揮所演習 (派米訓練)	20.2.24 ～3.5	米海軍大学校（米国ロー ドアイランド州ニュー ポート）	【自衛隊】 海上幕僚監部、自衛艦隊司令部、幹 部学校等 【米軍】 第7艦隊司令部、在日米海軍司令 部、太平洋艦隊司令部、米海軍大学 校等	人員 約40名	人員 約50名

正

資料21 主な日米共同訓練の実績（令和元年度）

海上自衛隊

訓練名	期間 (年月日)	場 所	参加部隊	人員等 (日本)	人員等 (米国)
米国派遣訓練（潜水艦）	19.3.30 ～6.29	ハワイ諸島方面	潜水艦「まきしお」	艦艇 1隻 人員 約80名	-
日米共同訓練	19.5.29	グアム島周辺海空域	護衛艦「ありあけ」、「あさひ」	艦艇 2隻	駆逐艦「カーティス・ウィルバー」
豪州における 米軍との実動訓練 (タリスマン・ セイバー19)	19.6.3 ～8.21	豪州クイーンズランド州 ショールウォーターベイ 演習場及び同周辺海域	【自衛隊】 (陸自) 水陸機動団、第1ヘリコプ ター団 (海自) 護衛艦「いせ」、輸送艦 「くにさき」 【米軍】 米海兵隊及び米海軍	艦艇 2隻 (陸自) 人員 約330名 (海自) 人員 約500名	-
日米共同訓練	19.6.10 ～6.12	南シナ海	護衛艦「いずも」、「むらさめ」、 「あけぼの」	艦艇 3隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇 数隻
掃海特別訓練 (日米共同訓練)	19.6.15 ～6.24	硫黄島周辺海域	掃海母艦「うらが」、掃海艦「あわ じ」、「ひらど」、掃海艇「はつし ま」、「つのしま」、「なおし ま」	艦艇 8隻 人員 約500名	水中処分員 6名
日米共同訓練	19.6.19 ～6.20	南シナ海	護衛艦「いずも」、「むらさめ」、 「あけぼの」	艦艇 3隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇 数隻
日米共同訓練	19.8.13 ～8.24	パシフィック海峽周辺から関東 南方に至る海空域	護衛艦「みょうこう」	艦艇 1隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇 数隻
米国派遣訓練 (航空機)	19.8.28 ～9.16	ハワイ諸島周辺海空域	第2航空隊	P-3C×1機 人員 約40名	-
海上自衛隊演習 (図上演習 (日米共同演習))	19.9.4 ～9.9	海上自衛隊幹部学校（自 衛隊）及びその他参加部隊 所在地	海上自衛隊の各司令部、各地方総監 部、システム通信隊群、海上自衛隊 補給本部等	人員 約3200名	-
第1回米国派遣訓練 (潜水艦)	19.9.12 ～12.18	日本からハワイ諸島に至 る海域	潜水艦「ずいりゅう」	艦艇 1隻 人員 約80名	-
衛生特別訓練	19.9.20	横須賀地方総監部ヘリ ポート、逸見岸壁、横須 賀米海軍病院	【自衛隊】 横須賀地方総監部、自衛隊横須賀病 院、横須賀基地業務隊、横須賀衛生 隊 【米軍】 横須賀米海軍病院	人員 約125名	人員 約250名
日米共同訓練 (航空機)	19.10.8 ～10.10	東シナ海	航空集団	EP-3×1機 OP-3C×1機	EP-3E×1機
日米共同訓練	19.10.24 ～11.2	沖縄南方から関東南方に 至る海空域	護衛艦「ふゆづき」	艦艇 1隻	空母「ロナルド・レーガン」 艦艇数隻
海上自衛隊演習 (実動演習 (日米共同演習))	19.11.4 ～11.21	日本周辺海空域	自衛艦隊	艦艇 約20隻	艦艇 約5隻
掃海特別訓練	20.2.1 ～2.10	伊勢湾	掃海母艦、掃海艦艇、掃海管制艇、 輸送艦	艦艇 20隻 MCH-101×2機	水中処分員 約10名
第2回米国派遣訓練 (潜水艦)	20.2.12 ～5.10	日本からハワイ諸島に至 る海域	潜水艦「けんりゅう」	艦艇 1隻 人員 約80名	-
対潜特別訓練	20.2.17 ～2.21	西国沖	潜水艦、護衛艦、航空機	艦艇 6隻	潜水艦
日米共同指揮所演習 (派米訓練)	20.2.24 ～3.5	米海軍大学校（米国ロー ドアイランド州ニュー ポート）	【自衛隊】 海上幕僚監部、自衛艦隊司令部、幹 部学校等 【米軍】 第7艦隊司令部、在日米海軍司令 部、太平洋艦隊司令部、米海軍大学 校等	人員 約40名	人員 約50名